

とんぐい村の こみ・すく通信

令和2年6月10日発行 第4号

更別村コミュニティ・スクール委員会事務局(教育委員会)

手作りマスクの礼状が届きました

現在はマスクが店頭に並ぶようになり、安く手に入るようになってきましたが、4月はマスク不足でお店で買うことが出来ませんでした。

その大変な時期に、子どもたちのために集まりマスクを作ってくくださった方々に、小中学校から礼状が届きました。

早速関わってくださった方々にお渡ししています。

子どもたちのために地域の方が動き、その優しさに感謝の心を伝えていく。このような温かい心のやり取りは、本当に素敵だなあと感じます。

子どもたちへの応援メッセージ

今年度から、子どもたちと関わってくださっている応援団や村民の皆様は、応援メッセージを書いていただくことを考えました。

一緒に活動をして感じたことや、普段の子どもたちの様子で感心していることなど何でも結構です。きっと、子どもたちや指導している先生方、保護者の皆様を勇気づけることができると思います。

書いていただいたメッセージは、学校に届け、「こみ・すく通信」に掲載させていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。

早速、応援メッセージが届きましたので紹介させていただきます。

手作りマスクに関わってくださった応援団の方から、小中学校の皆さんへのメッセージです。

児童・生徒の皆様へ

お元気に過ごされていますか。

新型コロナウイルスの影響で、当たり前の日々を送ることが出来ず、やるせない気持ちで一杯なのではないでしょうか。

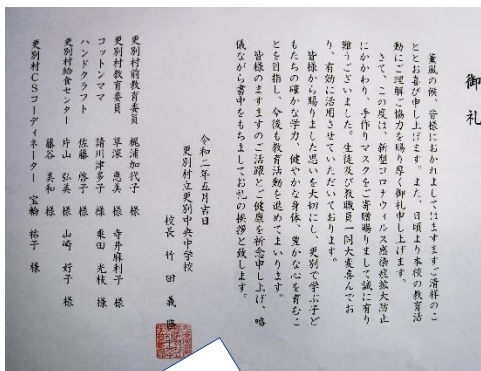
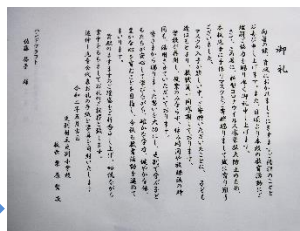
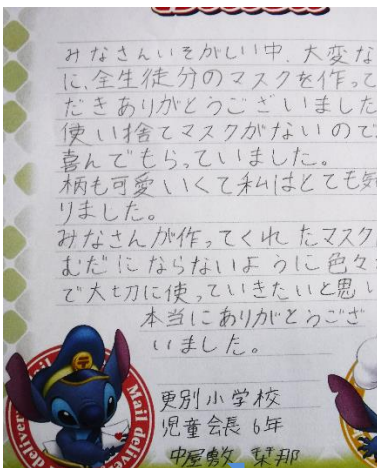
このような逆境の中でも、更別の子どもらしく生き生きとして欲しいと思い、マスクを作らせて頂きました。

通学路に位置する我が家は「おはようございます」「こんにちは」という元気な声にいやされ、素直で元気な更別の子ども達に明るい未来を感じています。一日でも早く以前のような笑顔が戻りますように。

マスク作りに関わった

応援団の一員より

上更別小学校は、4月段階で全員に手作りマスクがプレゼントされていたので、まだもらっていない児童と生徒にお渡ししました。



届いた礼状を紹介いたします。

更別小学校と児童代表から

更別中央中学校から